

サービス等利用計画・障害児支援利用計画（例）

利用者氏名（児童氏名）	長州源一郎	障害程度区分	区分 3	相談支援事業者名	A相談支援センター
障害福祉サービス受給者証番号	0000000000	利用者負担上限額	9,300円	計画作成担当者	藤川雄一
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号			

計画作成日	平成29年12月10日	モニタリング期間（開始年月）	1ヶ月毎（平成30年1月）	利用者同意署名欄	長州源一郎
-------	-------------	----------------	---------------	----------	-------

利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	50歳までにひとり暮らしがしたい。 今のところで働き続けながら、ひとつづつ目標に向かいたい。 プラレールや電車の旅などの楽しみを続けたい。もっと楽しみたい。 源一郎ひとりになっても、本人の住み慣れたところで、問題なく、姉を心配させることなく暮らし続けてほしい。（両親）				
総合的な援助の方針	本人は安心して慣れた環境では、その力が存分に発揮できることも大きいことから、着実に目標に向かって進むことができるよう伴走する。				
長期目標	現在の職場での就労を続けながら、両親から独立して暮らすことができるようなイメージやステップを本人とともに具体的に探す。				
短期目標	住まいかたのイメージを見学や体験を通して具体的につくる。家族の納得や安心も得られるように配慮する。				

優先順位	解決すべき課題（本人のニーズ）	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量（頻度・時間）	提供事業者名（担当者名・電話）			
1	現在と同じような暮らしを続けたい。 50歳までにひとり暮らしをしたい。	「現在と同じような暮らし」「独立」の具体的なイメージを作る。	2ヶ月	・共同生活援助（体験利用） ・△▽不動産（〇〇さん） ・□□の会 ・A相談支援センター	□□ホーム B氏 00-0000-0000	まずは相談員と一緒に積極的に動いてみる。わからないことやいいなと思ったことを周囲に伝える。	1ヶ月	
2	仕事を続けたい。	この間の状況を共有し、今後連携できるよう、職場との関係構築を再度行う。	2ヶ月	・職場 ・職場との調整	・〇△物流（担当 〇〇係長、〇〇氏） □□就業・生活支援センター（〇〇氏）	今までどおり。	1ヶ月	
3	プラレールや電車の旅などを楽しみたい。	これまで通り、本人の立てた予定を実現できるように一緒に確認をする。	1ヶ月	・友だち（〇〇くん、〇〇くん） ・母（お金の管理について） ・A相談支援センター			1ヶ月	Suicaの管理は、2週に1回家族と相談員と一緒に様子を確認する。
4								
5								
6								